

平成20年(2008年)4月9日(水曜日)

風車2基の羽根折れる

強風と重に見舞われた八日朝、東伊豆町奈良本天目にCEF伊豆熱川ウインドファーム(本社・北海道)が建設、試験運転中の風力発電施設十基のうち二基のブレード(羽根)の一部が折れ、いるのを近くの三井・大林別荘地の住民らが発見した。

町企画調整課によると、同風力発電施設のタワーは地上六十五㍍、ブレードの長さは三十七㍍。詳しい状況は分からぬが、二基の羽根部がないが、二基の羽根部が折れ曲がりしていのを道路バトロール中の町職員も確認した。また、町の風車三基がある浅間山ではこの日午前八時三十分、毎秒48・58㍍の最大瞬間風速を記

八日朝、東伊豆町奈良本天目にCEF伊豆熱川ウインドファーム(本社・北海道)が建設、試験運転中の風力発電施設十基のうち二基のブレード(羽根)の一部が折れ、いるのを近くの三井・大林別荘地の住民らが発見した。

羽根が折れているのを発見した三井・大林別荘地住民の一人は、「霧が晴れて見たら二基の風車の羽根がボキッと折れていった。騒音、低周波被害などが指摘されているが、

安全面でも問題が多いことが分かった。折れた羽根で人が傷つくようになると、これは大変な問題。大体住居地にこんなものを作ることがおかしい」と話した。

伊豆急線は午前八時半ごろ、河津—稻梓間で竹が線路上に倒れ込んで覆つたため同区間で運転見合せになつた。午後五時現在、特急で遅延、運休があるものの普通はほぼ平常通り運転している。

白浜の国道135号では海岸から吹き上げられる。

南伊豆町加納の町立南伊豆幼稚園(白井嘉代子園長)の入園式が八日、午後四時三十分には大雨洪水警報を受けた。八日午前四時十八分には大雨洪水警報も発令され、六時ごろ高橋正史教育長から、児童生徒に自宅待機を同報無線で呼びかけるよう放送要請が入った。六時台になる



折れた風車ブレードの一部=東伊豆町奈良本で

東伊豆奈良本の風力発電施設

暴風雨、賀茂地区で猛威

小、中学校は
練り下げ登校
南伊豆

た砂が一部で体積し、除
去作業が行われた。

静岡気象台の観測によ
ると、八日午前二時五十分
から石廊崎測候所で
北東の風三二・四㍍の大
瞬間風速を記録するなど
南伊豆町は同日未明か
ら朝方にかけて強風と激
しい雷雨にみまわれた。

南伊豆教育委員会は同
日朝、町内小中学校の登
校時間を午前十時に繰り
下げるほか、幼稚園、保
育園は天候の状況を見守
りながら登園することに
なつた。入園式を予定し
ていた南伊豆町幼稚園
は、予定通り午前九時半
から実施した。

伊豆急線は午前八時半
ごろ、河津—稻梓間で竹
が線路上に倒れ込んで覆
つたため同区間で運転見
合せになつた。午後五時
現在、特急で遅延、運
休があるものの普通はほ
ぼ平常通り運転している。

白浜の国道135号では
海岸から吹き上げられ
る。白浜の国道135号では
海岸から吹き上げられる。
町役場は暴風雨の警戒
にあたつたが、特に被害
の発生は報告されておらず、
県道下田・石廊・松崎線の石廊—差田間は雨

新園児23人迎える

暴風雨収まり予定通り入園式

南伊豆幼稚園

開かれた南伊豆町
豆町加納で

ナント下に走る下り回遊

学年回遊

ハチ見